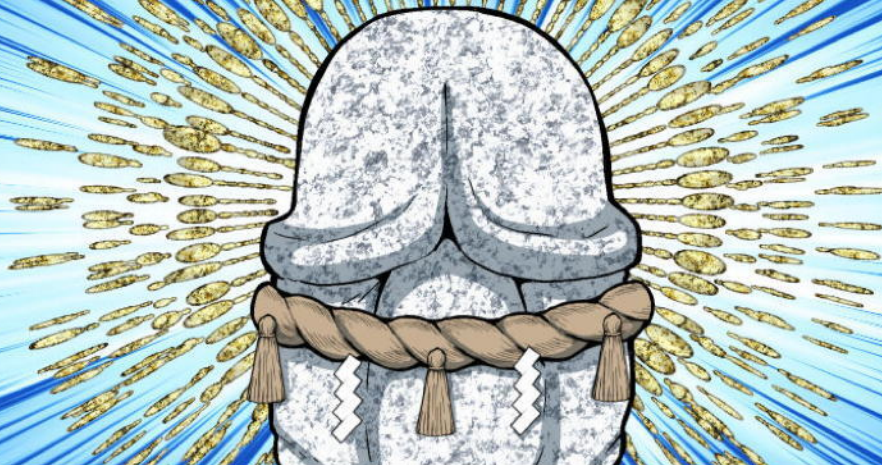


古代の生殖器信仰の痕跡が
世界各地で発見・
あるいは残存していることから
わかるように



人類の歴史の根本である
「性」は崇められ
その一方で

忌み嫌われ

畏れられてきた



宿讎が過去に
「それ」と対峙した時とは
容貌は変わっていたが

「それ」であることは
瞬時にわかった

忌々しい
道化め…



特級仮想呪霊
太ったホモおじさんとは

現代の認識で観測できる
姿でしかない



ズズズ...

ほほほ♡

泳者エンカウント

part 3



その正体は
言うなれば
人類の歴史の「影」

宿儺よ
近うよれw
ナンチテ♡



宿儺が「それ」を
認識した直後

なるほど
記憶の封印か
道化が味な真似を

領域に付与された
術式によって
封印されていた記憶が
洪水のように噴出

1000年前の屈辱が
昨日の事のように蘇り
身を震わす宿儺だったが

そうか俺は…

ふふふふ

ゲ
ラ

それは
怒りからではなく

あの夜
道化によって雌狗に
されてしまったのか♡

ゲ
ラ
ゲ
ラ
ゲ
ラ

ゲ
ラ
ゲ
ラ
ゲ
ラ

むく
むく♡

強烈な快感が蘇っての
ことだった

呪いの王などと呼ばれ
畏れられている俺が

真実を
思い出した瞬間

ズズッ...

実のところは
ただの雌狗だった

小僧に先を
越されたのは
少々癢だが...

まあ良い

魔羅をよこせ
道化え♡

くは。は。あ。あ♡

くうくん♡
しょうがにやい
欲しがりさんだにやあ

宿儺の刺青も
本来の姿へと
変わっていた



宿儺きゅん
いとかはゆし♡

ほほほっ♡
千年ぶりに
頂きマンモス♡

道化に犯され
女のように喘ぐなど
本来なら圧倒的不愉快

あの夜改造してあげた
ひだひだ
ケツマンコ♡
くぅくん懐かしいねえ♡



だが俺はこれに
至上の快感を
感じるようにされて
しまっている…

おちさん
腰が止まら
ないよお♡

未来永劫
消えぬ刻印を
この魔羅で
刻まれてしまったのだ



あなや！救いようなき
ドスケベよ♡
えいやっ♡えいやっ♡

はひっ♡

はあ！
はあ！

もっと♡

もっとだ
尻を打てっ♡

払いたまうれ♡
清めたもうれ♡
ナンチテ♡

おほおほ♡
おほおほ♡

おほおほ♡
おほおほ♡

ズッ♡
ズッ♡

ズッ♡
ズッ♡

トッ♡
トッ♡

おほおほ♡
おほおほ♡

あええ♡

そういえば
宿儺くうくん♡



頭が高いな
なんて
今もやってる
のカナ？

はえっ♡

あっ♡

あーっ♡

今は
そういうの
マズイんだぞお♡
パワハラってねえ♡

ていうかあ♡

ちんぽをハメられたら
べろ出して犬みたいに
這いつくばっちゃう
宿儺くんが
それ言うかみ・たい・いなあ♡

宿儺くんの呪骸が
滅せないのもお♡

ケツマンコ
セックス願望がつよすぎて
この世に未練があるせいだつて
おじさん知ってるんだから♡(笑い)

本来はらわたが
煮えくり返るような
屈辱も

往生せ〜い♡
往生せ〜い♡

この特級
下淫乱があ♡

最早快感の
足しにしか
ならん

俺は…

あはっ♡
来た来たっ♡
子種ええ♡

これだっ♡
臓腑が喜んで
おるわっ♡

それっ♡
特盛こつてりザーメン
おまちい♡

うおおおおっ♡
ケツん中に来たああ♡
ブリブリ出てんのがわかるっ♡
すげっ♡射精量すんげええ♡

すげえ♡すげっ♡
やったあ♡これで
イケるっ♡俺もっ♡
あっ♡あっ♡何か来たっ♡
キンタマコポコポ来たっ♡



雄に蹂躪された
身体がっ♡
悦んでるっ♡

うおおおおっ♡
潮吹きっ♡
止まらないっ♡
敗北雌狗潮吹きいい♡

うおおおおっ♡
更に深く進化の種が
俺に入ってくるっ♡

雌狗の印が
更に深く刻まれるっ♡
ふーっ♡ふーっ♡
何たる幸福感っ♡

はは

フー…
ふたりとも
とてもよかったよ♡

あの頃を思い出して
後朝でも
詠みたい気分だけど

時間切れ♡
くうくん…
ザン・ネン♡



てか寝込みを泳者に襲われなくてよかったー

あれ？
こんなところで寝ちやうなんて…



んあ？



やべっ早く
伏黒と
合流しねえと

太ったホモおじさんの領域『鶯谷ラブホ満室』内の記憶やそこで起きた出来事によってあつた肉体の変化などは宿儺がそうであつたように再び領域に訪れるまで封印される


あとに残るのは
空白の2時間と

おちさんからの
祝福である



おちさんに抱かれた者は例外なく成功者となる

欲するものを
手に入れられる
幸運に恵まれるのだ



しかしこの場合
欲するものを
手に入れられるのは
虎杖か



宿儺か

あるいは
その両方……

END